

- 問1 空きかんつぶし器は、てこの仕組みを利用した道具です。この道具において、支点と力点の間にある部分はどこですか。
1. 支点
 2. 力点
 3. 作用点と力点の両方
 4. 作用点
- 問2 てこのつり合いのきまりによると、てこがつり合っているとき、「左のおもりの重さ×左のうでの支点からのきより」の値は、右側のどのような計算から求められる値と等しくなりますか。
1. 「右のおもりの重さ×右のうでの支点からのきより」
 2. 「右のおもりの重さ÷右のうでの支点からのきより」
 3. 「右のおもりの重さ×右のうでの支点からのきより」
 4. 「右のおもりの重さ÷右のうでの支点からのきより」
- 問3 てこを使って重いものを小さな力で持ち上げるとき、作用点と支点の間隔はどのようにすればよいですか。
1. 作用点を支点から近くにする
 2. 作用点と支点の間隔は関係がない
 3. 作用点を支点から遠くにする
 4. 作用点と支点を同じ位置にする
- 問4 力点と支点の位置を変えずに、作用点を支点到近づけて重いものを持ち上げるとき、手ごたえと必要な力はどうなりますか。
1. 手ごたえが小さくなり、大きな力が必要になる
 2. 手ごたえが大きくなり、大きな力が必要になる
 3. 手ごたえは変わらないが、大きな力が必要になる
 4. 手ごたえが小さくなり、小さな力で持ち上げられる
- 問5 はさみやくぎぬきなどの道具で、作用点と力点の間にある点はどれですか。
1. 作用点
 2. 結点
 3. 力点
 4. 支点
- 問6 はさみで紙を切るとき、2つの刃が交わっていて、はさみ全体を支える位置にあたる部分を何といいますか。
1. 支点
 2. 接点
 3. 作用点
 4. 力点
- 問7 てこを使うとき、支点と作用点の位置を変えずに、力点を支点から遠ざけていくと、手ごたえや必要な力はどのように変化しますか。
1. 手ごたえは変わらず、持ち上げるのに必要な力も変わらない。
 2. 手ごたえが小さくなり、小さな力で持ち上げられるようになる。
 3. 手ごたえが大きくなり、小さな力で持ち上げられるようになる。
 4. 手ごたえが大きくなり、大きな力が必要になる。
- 問8 てこの仕組みを使った道具のうち、力を加える部分（力点）が、支える部分（支点）と仕事をする部分（作用点）の間にある道具を何と呼びますか。
1. 力点が間にある道具
 2. 作用点が間にある道具
 3. 支点が間にある道具
 4. 支点と作用点がない道具
- 問9 てこを使って、ものに力がはたらく位置のことを何といいますか。
1. 作用点
 2. 支点
 3. 作用線
 4. 力点
- 問10 てこを使って重いものをできるだけ小さな力で楽に持ち上げたいとき、支点と作用点の位置を変えないとすると、力点の位置をどのようにすればよいですか。
1. 力点を支点と同じ位置にする。
 2. 力点を支点到近づける。
 3. 力点を支点から遠ざける。
 4. 力点を作用点に近づける。
- 問11 てこを使って重いものを持ち上げるとき、そのものに力がはたらいっている「作用点」では、どのようなことがおこっていますか。
1. てこを支える。
 2. 手で力を加える。
 3. ものに力がはたらく。
 4. てこが回転する。
- 問12 てこがつり合うとき、左側のおもりの重さと支点からのきよりをかけた値と、右側のおもりの重さと支点からのきよりをかけた値が等しくなるというきまりを何といいますか。
1. てこの重さのきまり
 2. てこのつり合いのきまり
 3. てこのはたらきのきまり
 4. てこのかたむきのきまり
- 問13 台ばかりを上から指で押したときに、針が100gを示したとします。このとき、指が加えている「100g」という値は、何の大きさを表したものですか。
1. 力の大きさ
 2. おもりの体積
 3. 支点の位置
 4. てこの長さ
- 問14 てこのうでをかたむけるはたらきの大きさは、どのような計算で求めることができますか。
1. おもりの数（力の大きさ）×支点からのきより（長さ）
 2. おもりの数（力の大きさ）÷支点からのきより（長さ）
 3. 支点からのきより（長さ）÷おもりの数（力の大きさ）
 4. おもりの数（力の大きさ）+支点からのきより（長さ）
- 問15 てこを使って重いものを持ち上げるとき、手でてこを押し下げたり引き上げたりして、力を加える位置のことを何といいますか。
1. 支点
 2. 作用線
 3. 力点
 4. 作用点
- 問16 てこを利用した道具である「はさみ」を使うとき、指で握って力を加える部分は、てこの何にあたりますか。
1. 支点
 2. 作用線
 3. 力点
 4. 作用点
- 問17 てこの仕組みを使って重いものを持ち上げるとき、力を加えるものはどれですか。
1. ささえた棒
 2. 地面
 3. ささえている点
 4. 持ち上げるもの
- 問18 1点でささえた棒に力を加えて、重いものを持ち上げることができる仕組みを何といいますか。
1. てこ
 2. しゃめん
 3. かつ車
 4. 輪軸
- 問19 支点が作用点と力点の間にある道具の例として、正しい組み合わせはどれですか。
1. はさみとピンセット
 2. くぎぬきとせんぬき
 3. はさみとくぎぬき
 4. ピンセットとせんぬき